

【概要と目的】

先導性の高い住宅・建築物の省エネ・省CO2プロジェクトについて民間等から提案を募り、支援を行う

事業の成果等を広く公表することで、取り組みの広がりや社会全体の意識啓発に寄与することを期待

【省エネ・省CO2の実現性に優れたリーディングプロジェクトのイメージ】

先導技術の一例

建築物	住宅
<ul style="list-style-type: none"> ■ パーソナル空調、照明の可変・ゾーニング制御等の ウェルネス空間の創出 ■ 熱・電力融通、エリア熱回収等の 広域でのエネルギーマネジメント ■ 避難者受け入れ等の BCP・LCPの拠点の整備 ■ 生ゴミ発電、井水HP等の 未利用エネルギーの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の卓越風の最適利用による 省エネ化 ■ 高い断熱性能による省エネ化 ■ 太陽光発電と蓄電池の併用による レジリエンス性の向上 ■ HEMSによる エネルギー消費の最適制御

【対象となる事業】

	建築物(非住宅)		住宅		
	一般※	中小規模建築物	一般※(戸建、共同)	LCCM住宅(戸建)	LCCM住宅(共同)
新築	○	○	○	○	○
改修	○	—	○	—	—

※省CO2に係るマネジメントシステムの整備や技術の検証事業も対象

【補助額・スケジュール等】

＜補助対象＞ 設計費、建設工事費等のうち、先導的と評価された部分

＜補助率＞ 補助対象工事の1/2等

＜限度額＞ 原則3億円/プロジェクト等

＜事業期間＞ 採択年度を含め原則4年以内等

「先進性」と「普及・波及性」を兼ね備えたプロジェクトを先導的と評価

・学識経験者から構成される評価委員会において評価し、採択を決定

・「ライフサイクルカーボンをよりの確に算出し削減する取組」に

資するプロジェクト等を積極的に評価